

今週のセルグループ(赤字)			12月12日(日)~12月18日(土)	
セル(グループ)	次回の日時	場所	前回の証しなど	
リバイバル 北山姉	未定	LINE 電話	11/17 2名	主に信頼して今起きていることに面と向かっていきなさいと教えられました。
グレイス 鈴木千姉	12/17(金) 午後8:45	鈴木宅	12/3 3名	うすうす感じているのに、してはいけないことをしてしまっていることがあると思った。
Gospel 鈴木尚姉	未定	鈴木尚宅	11/20 2名	主にお任せして信頼しなさいといわれている。とわかり、焦らないでいられた。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	12/5 10名	主が私を癒してくださるためにこの機会を与えてくださっていることに感謝しています。
からし種 磯貝姉	12/16(木) 午前11:00	交わり	12/2 3名	不機嫌になって人を動かしている。自分が変えられる必要があって起こされている。
ユース 岩下兄	12/26(日) 午後2:00	LINEで 分かち合い	12/5 6名	自分で気づきなさいと示され、連絡をとって謝ることができた。楽しく話げできた。
Rock 鈴木洋兄	12/22(水) 午後8:30	鈴木宅	11/24 3名	わたしが望むようにはなく、あなたの望まれるままになさってください。と祈り平安。
シャローム 平岩姉	12/26(日) 礼拝後	交わり	12/5 3名	関係をやり直さなければいけないと示され、面と向かいたい。
なつめやし 高橋智姉	12/19(日) 礼拝後	交わり	12/5 6名	喜んで感謝して受け取る。そのように祈ると、これが悪魔に勝つ方法なのだ分かる。
リジョイス 杉本姉	12/21(火) 午前10:15	コミュニテ イセンター	11/16 4名	神中心でないと本当に弱い。体調が悪いと信仰もダウンしてしまう。
ジョイフル 穂刈兄	12/17(金) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	12/5 8名	食事の交わりをしながら近況の確認、必要を祈りました。
アガベ 長塚姉	12/12(日) 礼拝後	コミュニテ イセンター	11/28 4名	食事の交わりをしました。
サクセス 鈴木勝兄	12/26(日) 礼拝後	交わり	11/28 16名	食事の交わり。それぞれの必要のためにお祈りしました。
リーダーズ セル	12月はお休み		11/10 21名	弱さを克服して強くなろうとしてきた。自己中心に磨きをかけていた。神中心を貫く。
セル研修	休講			
ビジョン 平岩恵兄	12/12(日) 午後1:00	平岩恵宅	12/5 2名	不機嫌になって人を動かそうとすることがあると気付かされ、悔い改めた。
worship 長塚寛兄	12/12(日) 礼拝後	コメダ	11/28 4名	セルリーダーのためにお祈りください。
高校生 平岩姉	12/12(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	12/5 3名	神様の語り掛けに素直に従うことが大切で、自分の怠慢さに気付かされた。
中学生 梅田姉	12/12(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	12/5 4名	神様に祈って、ちゃんと意見を言ったら、決まった!
キッズ2 小山姉	12/12(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	12/5 5名	セルリーダーのためにお祈りください。
キッズ1 芳井姉	12/12(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	12/5 3名	イエス様は「答えがないことがある」ってわかった。それは、間違ってるってこと。
Shine 小原姉	12/26(日) 午後4:30	小原宅	11/28 5名	今までの自分では毎日こんな平安でいられるなんて考えられなかったです。感謝。
ギデオン 芳井兄	1/8(土) 午後6:30	芳井宅	11/27 2名	ほとんど癒されている。ああ祈りが聞かれたんだ、と主に本当に感謝した。
カルバリ 野田兄	1/18(火) 午前9:00	交わり	11/16 6名	自分のために神様が差し出してくださっている扉であると自覚が芽生えた。
神の家族 伊岐見真姉	12/26(日) 礼拝後	交わり	11/29 2名	全ての事は、主が私を祝福するために起こっていることだと思うと、本当にうれしい。

礼拝奉仕	聖日礼拝		祈祷会	
	司会	奏楽		奏楽
今週	12/12(日)	I 大高愛姉 II 大高愛姉	鈴木千姉 鈴木千姉	12/16(木) 鈴木千姉
来週	12/19(日) クリスマス礼拝	I 大高愛姉 II 大高愛姉	鈴木千姉 鈴木尚姉	12/23(木) 鈴木千姉

※ 来週12/19(日)はクリスマス礼拝です。祝福をお祈りください。クリスマス感謝献金は専用の献金袋で捧げてください。

※ 12/25(土) クリスマスコンサート&メッセージ 場所 国際センターホール
開場 午後4:15 開演 午後4:45
チケット販売中 大人(中学以上) 1000円(当日券1200円)
小人(小学以下) 300円(当日券 500円)

※ 第二礼拝と並行して礼拝バイブルスタディが行われています。

年末年始の予定

12月26日(日)	午前9時 11時	日曜礼拝
12月30日(木)	午後7時	祈祷会
12月31日(金)	午後11時	年越し礼拝
	続いて	元旦礼拝(1/1)
1月 2日(日)	午前9時 11時	日曜礼拝

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルマサズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈祷会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ LIG人生変革グループの祝福
- ・クリスマス集会の祝福 [12/25(土)]
- ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1376

2021年12月12日(日) 発行 12月第2週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)
開始 11時 (第二礼拝)

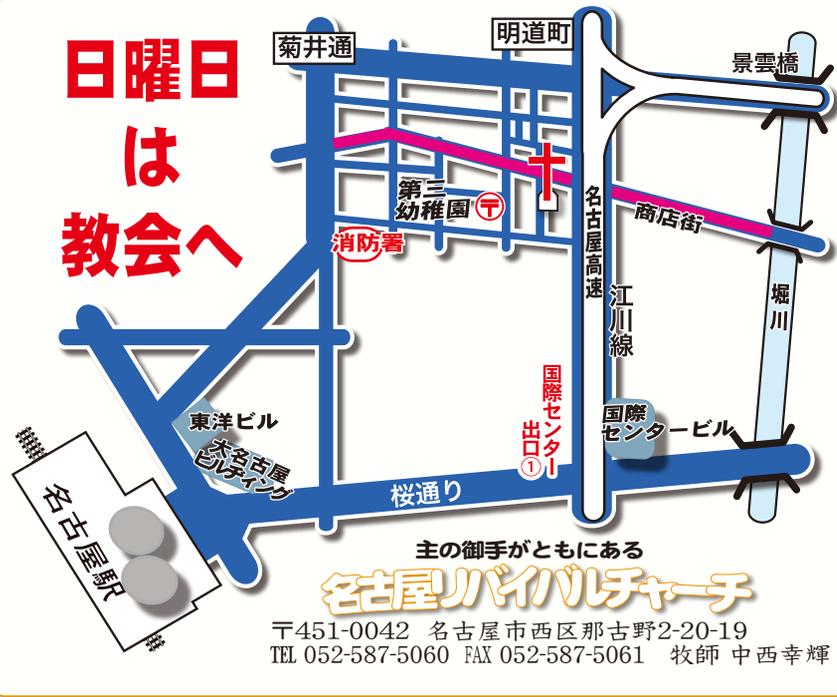
- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・自由献金 (本日は、クリスマス集会の必要のための献金特別にあります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [神の愛を知ろう] 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

日曜日は教会へ





感情を豊かに表現できる

「エレミヤ3：22 背信の子らよ、立ち返れ。わたしがあなたがたの背信を癒やそう。】』『今、私たちはあなたのもとに参ります。あなたこそ、私たちの神、主だからです。』

マスクが外せない

コロナ禍でマスク生活が当たり前の日常となりましたが、今、マスクが外せないと感じる若者が増えているそうです。「素顔を見られることに抵抗を感じる」「マスクをしていれば表情を読み取られないで済む」「容姿にコンプレックスがあるから外したくない」「顔を隠すことで安心できる」など、理由は人それぞれです。あるアンケート調査では7割の人が「コロナ後もマスク着用を続けたい」と回答したそうです。「ノーマスクだと下着なしで外出しているようで落ち着かない。もはや顔パンツだ」と言っている人もいます。ある医師は、若者のマスク依存を、「対面コミュニケーション不全の一つで、人との直接的なやりとりで苦手意識を持つSNS世代の新たな現代病になりつつある」と指摘しています。コロナをきっかけに、本来直接会って取るべきコミュニケーションも、パソコンの画面上でのやり取りや、SNSを介しての言語のコミュニケーションになり、どんどん閉鎖的な方向に行きつつあると感じます。

感情が出せなくなっている

私たちの中でも、重要な話をする時、自分から話しかけなければならない場面で、面倒に感じたり、言葉数を極力減らして、出来ることならあまり話さないで済ませよう、と感じている人は多いのではないのでしょうか。

例えば、みんなと一緒にいて楽しくワイワイ話をしている時は、自分の言いたいことを言えたりしますが、学校でクラスみんなの前で発言する時や、会社の会議の場で発言する時、また、仕事で自分がミスをしたりトラブルが起きた時にそのことを上司に報告する時には、萎縮して声が小さくなったり、言いたいことを言えなくなったりすることがあると思います。しかし、それは幼い頃からそういう性格だったのではないと思います。2,3才ぐらいまではもっと素直に感情を表していた時があったはずですが、いつの日からか少しずつその感情を内に秘め、声や表情に表さないようにコントロールするようになって行きました。その原因の一つには、親から叱られたことや、友達から言われた言葉で傷つき、怒りを覚え、それがきっかけで、自分の素直な感情を隠して、「おとなしくいい子にしていれば、周りの人は自分を受け入れてくれる」と思って、良い子であろうとして来たことがあるかもしれません。私も幼い頃、「男は強くなければダメだ」と親や周りの人から教えられ、「弱さを決して見せてはいけない。強くあらねば。」と頑張っていました。そうやって少しずつ人前で感情を出さないように自分を抑えて行く中で、感情が出せなくなってしまう。

感情は神から与えられた良きものである

人は、嬉しい時に喜んだり、面白いと感じた時に笑ったり、時には腹の立つことがあると怒ったり、悔しくて泣いたり、様々な感情があります。その感情は神様が人に与えられた賜物です。神様は人格を持っておられるので、喜ばれたり、悲しまれたり、時には怒られたりするお方です。

ノアの時代、世の中に悪がはびこっているのをご覧になった主は、ご自分が人を造ったことをとても悔まれ、心を痛められました。そして、地上に神のさばきが下りました。また、イエス様はラザロが死んで墓に葬られた時、マリアや周りにいた人たちが泣き崩れているのをご覧になり、ご自身も心に憤りを覚えて涙を流されました。また、迫り来る十字架の前に、ゲッセマネの園で祈られた時には「わたしは悲しみのあまり死ぬほどです。(マタイ26：38)」と、苦しい胸の内を弟子たちに明かされました。このように神様は、感情が豊かなお方であられます。私たちは、その神様のかたちに似せて造られた存在です。ですから、感情を素直に表現することは自然なことなのです。私たちは、もっと感情豊かになれるし、自分の感情を人前で表すことができます。また、それは主のみこころでもあります。

主のふところに飛び込む時、感情が解放される

ですから私たちは、主のふところに飛び込んで行く時、自分の感情を素直に表すことができるようになります。私は、家族との関係において、自ら心を閉ざしていくことで、関係を壊し、また

自分自身の心も壊してきました。「自分がこんな心配性な性格になったのは親のせいだ。」という怒りがありました。その怒りが、職場や友人関係の中でも同じように向けられていました。言いたいことがあるのに言わないで、心の中で相手をさばいたりして長年生きてきました。そして、信仰生活の中で、これまでずっと内に秘めてきた思いを主に差し出すことが出来ました。自分の愚かさによって関係を壊してきたことを認め、悔い改めて、主のふところに飛び込むことが出来ました。それから、みこころを行いたいと願うように変えられて、徐々に愛することを実践させられ、今日に至っています。罪の思いに責められることがなくなってから、少しずつではありますが、どんな人の前でも、自分が感じた思いを素直に伝えることができるように主が変えてくださいましたし、今も主の御用をさせていただく中で、自分の感情を表現することを訓練させられています。

私たちは、これまで抱いて来た家族や周りの人に対する憎しみや怒りの思い、敵対する思い、身近な人の言われることに素直になれない思いなど、それらを捨てて、御前に悔い改めて、主のふところに飛び込んでまいりましょう。私たちは、もっと感情豊かになれるし、自分の感情を人前で表すことができます。人は神によって創造された存在です。神のもとに立ち返ってはじめて、本来の自分自身、ありのままの自分で生きることができます。

(岩下 栄作)